

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表日

2025年 11月 30日

事業所名 こばんはうすさくら八幡西 吉祥寺町教室

保護者等数(児童数) 18名 回収数 18件(割合100%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2	1			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	2	1	1		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	3				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	2			活動の場は広い空間で、安心しています。	感染症対策や怪我に気をつけて安全で安心できる空間を提供していきます。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15		1	2		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	3			いつもプログラムを楽しみにしています。	プログラム内容の振り返りを行い、内容の充実を図っていきます。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	1	1	1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	2		1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	2		1	計画に基づいて行われています。	全職員が計画内容を把握し、支援に努めて参ります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1		2	季節の行事等、考慮した内容になっています。	活動プログラムに内容の充実、新しいプログラムの導入等にも積極的に行っていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	5	4	3	姉妹教室とは合同で活動を行ったりしています。	地域の方や子どもたちと、交流する機会も設けていきたいです。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1			契約の際、説明を受けています。	ご理解いただいて、安心して利用できるように丁寧に説明していきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18				きちんと説明を受けています。	ご理解いただいて、安心して利用できるように丁寧に説明していきます。
保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	4	4	4	日程が合えば、参加を考えたい。	感染状況等を考慮しながら、今後は家族も参加出来る研修会等を検討していきたいです。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	14	3	1			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	3	1			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	4	1			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	9	3	4	父母会は開催されていないけど、きょうだいで利用しています。きょうだいへの支援は提供されています。	感染症の状況等を踏まえ、今後、父母会や保護者会の開催も検討していきたいです。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることにについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	3	1	2		

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	3	2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	3			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	2		2	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	1	2	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1		2	毎月のプログラムの中に防災訓練があります。 今後も継続して、必要な訓練を取り入れていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	2		2	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	2	1	1	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15	3		いつもこばんはうすに行くことを楽しみにしています。	こどもが安心して過ごせるように、支援は勿論、環境整備等にも努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	2	1	通所の日をいつも楽しみにしています。	支援の質に拘り、向上に努めています。 また活動内容やイベントの充実にも努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	3		いつも感謝しています。	今後も安心して利用していただけるよう、職員一同、向上心を持ち努めています。

公表日 2025年 11月 30日 事業所名 こばんはうすさくら八幡西 吉祥寺町教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1		人数によっては手狭な時がある
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	イレギュラーがおきても対応できるよう多めに配置されている	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3		・手すりの設置要検討 ・トイレ介助が必要な児童は少しトイレが狭く感じる ・トイレが狭く、バギー使用児童の介助が
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	マットで仕切る等工夫している	不穏になった時にクールダウン出来る部屋(空間)が欲しい
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	スマホ、朝礼、終礼等で出来ていると思う	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	毎月インスタグラムにて更新している	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・毎朝の報告、相談が出来ている ・職員会議での話し合い実施 ・回覧により児童への気付きを記入	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0		

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6	1		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	4		こばん出身の児童からの引継ぎはあるが、それ以外の施設との情報共有はない
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	6		現時点で該当児童がいないが、今後必要に応じて提供を検討する。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4		必要に応じて、児童発達支援センターと連携を図っていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	0	7		地域のイベント等に機会を見つけて参加し、交流等を図っていきたい。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5		
保護者への説明等	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎時にその日の様子や日頃の様子について、保護者の方と伝え合いをしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンットレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7		協力を得られない家族があり、家族参加のプログラム実施が難しい
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1	契約時にご説明を行い、了承を得ている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	児童、保護者の意向を充分に取り込んで、作成している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	面談時、支援内容についてご説明し、同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	ご家族の悩み・相談に出来る範囲で応じている。	当事業所だけの対応だけでは、難しい時もある。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	7		検討はしているが実施出来ていない。 仕事や家庭の事情で参加が困難なご家庭が考えられる。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	苦情かいけつ委員会を設けており、迅速な行動を行っている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者にに対して発信しているか。	7	0	定期的にSNSで情報を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	充分に注意し、取り扱っている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	今後、参加機会を設けていきたいと考えている。	

	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1		家族等に対して、周知出来ていないことがある。今後、お手紙やメールで周知していただきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	研修、訓練を計画的に実行できている。	
非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	面談時に聞き取りを行っている。追加情報に対しても、電話、メールで確認している。	情報が更新しても連絡がないご家庭がある。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1		現状、家族からの情報のみ
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	2		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	場面に遭遇した場合は記入して、会議で共有し、対策について協議している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的に研修会を行っている。 資料等をまとめ、いつでも確認出来る。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	身体拘束委員会を設けている。身体拘束についての勉強会、研修を行っている。	